

## 四天王寺きたやま苑

四天王寺きたやま苑は、ご利用者との関係を大切に「温もりのある施設」を目指します。常に進歩する技術や知識も取り入れつつ職員の専門性や創造性を高め成長を続け、属性や世代に捉われず関わる全ての方と安心してよろこびを実感できる繋がりや輪を広げていきます。

### ～具体的な事業活動～

#### (1) 『安全と安心の推進』

職員一人一人がご利用者の心身の状態変化、起こりうる事故への気づきの心を持ち問題に迅速に対応できるように、災害や感染症対策も踏まえた知識と技術の向上と蓄積を図っていきます。また併せてICT機器も積極的に導入し根拠に基づき効果的に活動できる環境づくりを行います。

#### (2) 『職員能力の向上』

KAIZEN報告を継続し、職員がご利用者支援に専門的な視点で対応できるよう、研修や指導体制を整理し推進していきます。  
委員会機能の見直しを行い、個々の能力のみに頼らないシステム作りを行っていきます。

#### (3) 『事業の継続性と地域連携』

感染症や災害に対して事業継続計画を作成し、事前の備えと緊急時に対応できる強い組織づくりを行います。地域や関係機関、事業所との連携を強め、包括的な繋がりを広げていきます。

### ～改善活動～

#### (1) 業務内容の改善

見守りシステムの導入検討チームを立ち上げ、職員の負担を軽減しつつ、現存リスク管理の再構築を行っていきます。

#### (2) 委員会の役割の確認

B C Pの作成、感染症対応も踏まえたリスク管理、職員の研修指導体制などの改善を図っていく中で、委員会活動の集約・見直し及び継続的な活動を促していきます。